

新型コロナウイルスに関する 競技及び審判上の防止対策

21.4月改訂

1 マスクの着用に関して

- ・ 会場内では原則としてマスクを着用すること。(選手、指導者、保護者、大会役員、関係者すべての方)
 - ※ 3歳未満の乳幼児は着用しなくてよい。
 - ※ 熱中症の危険を感じる場合もこの限りではない。
- ・ 選手もフロアに降りての練習・試合をする場合以外は、マスクを着用すること。
また、「マスク収納袋」を個々に用意すること。
- ・ 試合中は、主審・副審以外の競技補助員(線審・得点)もマスクを着用すること。
また、試合チームの控え選手もマスク着用のこと。

2 試合に関して

- ① 試合会場の換気は、施設空調設備の活用及び窓・非常口の開放を行う。
- ② 試合前などの円陣やベンチでの集合時は、密集・密接を避ける。
- ③ 試合開始前、試合終了後の握手はせず、エンドラインで、「一礼」をする。
エンドラインで一列に並ぶ人数は6人とし、6人を超えるチームは2列に間隔をあけて並ぶ。
- ④ コイントス時のキャプテン同士や審判との握手はせず、「一礼」をする。
- ⑤ 試合終了後の監督同士や審判との握手はせずに、「一礼」をする。
- ⑥ 競技中での、ハイタッチ・握手は禁止とし、腕のタッチにとどめる。
- ⑦ ネット越しに、大きな声による相手への声かけは行わない。
- ⑧ 競技者交代時は、選手同士で手を合わせずに間隔をかけて、競技者交代を行う。
- ⑨ 試合球は1コート2個用意し、ボールの消毒は、原則として競技補助員(記録補助員)がテクニカルタイムアウト及びセット間時に必ず行う。
- ⑩ ベンチスタッフや控え選手については、大きな声による指示や応援は自粛すること。
- ⑪ ベンチは、椅子3個とし、間隔は1m以上あける。
- ⑫ ウォームアップエリアについても広めに確保し、エリア内でもマスクを着用すること。控え選手は、なるべく密な状態を避けるようにする。チームのボールカゴは、ウォームアップエリアへ持ち込まない。
- ⑬ 飲料用ボトル・タオル・アイシングパック は共用禁止とする。
- ⑭ 各チームで、アルコール消毒液をベンチに持参し、セット間のベンチ移動する前とゲームの終了後に、速やかにスタッフが使用したベンチの清拭消毒を行うこと。
- ⑮ 試合終了後、競技役員(係員)は、コートチェック及び使用された競技用具(線審フラッグ・得点板・審判台等)のアルコール清拭消毒作業を行うこと。

- ⑮ 次の試合のチームは、コートフロアでの待機は禁止。当該コートの試合が終了しチームが観覧席へ退場してからフロアへ入ること。また、競技役員(係員)から許可がでるまでコートに入れない。
- ⑯ 試合終了後の選手、スタッフは、「手洗い・うがい」を行う。(アルコールによる手指消毒は、適宜実施する。)
- ⑰ 開館後のコート開放は行いません。(密集・密接を避けるため)各チームの第1試合目に、ウォーミングアップの時間を設ける。

3 チーム応援に関して

- ① ギャラリーでのチーム応援は、適度な距離を保ちマスクを着用する。また、大きな声を出しての応援や鳴り物の使用は禁止する。
- ② 観覧席は、隣の人との間に荷物等を置き、最低でも1席分の間隔を空けてください。また、前後の座席も重ならないように座る工夫をしてください。原則、観覧席の最前列や2列目は、試合チームの応援席として使用する場合は、荷物などは置かないようにしてください。(各会場で確認)使用した観覧席(控室)は、必ず各チームでアルコール清拭消毒作業を行うこと。
- ③ セット間の応援席の入れ替え(移動)はしない。